

# 北の スポボラ

スポーツをする楽しみ  
見る楽しみ  
支える楽しみ

発行 / 認定NPO法人 ランナーズサポート北海道

## にぎわい戻った函館マラソン エイドステーションにフードも登場



函館山を望む緑の島のエイドでチーズオムレットを提供するボランティア

函館マラソンが7月3日、フル、ハーフ合わせて4,809人のランナーが参加して開かれました。多くのマラソン大会がそうであるように、新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続き、3年ぶりの復活です。

一般ランナーの新規募集はなく、2020年大会に申し込んで2年間、開催を待ち続けた参加者のみの出走。日中の最高気温が29.8度と厳しい暑さの中、湯の川温泉街や津軽海峡に面した漁火通り、金森赤レンガ倉庫群など函館の観光名所を巡るコースを熱走しました。

コロナ対策でスタート・フィニッシュ会場の千代台公園陸上競技場は無観客で、過去大会でランナーに好評だった塩ラーメンや海鮮丼など各エイドの豊富なフードメニューや、ゴール後のおもてなしフェスタは残念ながら姿を消しましたが、緑の島のエイドでは、チーズオムレットのフード提供があり出場者を喜ばせました。

14のエイドステーションでの給水、沿道整理、救護な

どを加えた約1,600人のボランティアが大活躍。ランナーに頭から冷たい水をかけたり、拍手で励ましのエールを送ったりで、マラソン大会のにぎわいが少しずつ戻ってきていることを実感されてくれました。

### 目次

- 北海道マラソンとSDGs ②
- 東海大生が北海道マラソンボラをテーマに学習 ③
- ボランティア募集情報 ③
- 健康の雑学 夏の太陽と日焼け ③
- 仙台からのボランティア交流報告 ④